

平成29年度 予算

一般会計予算

総額 95億6,622万円

平成29年度当初予算が町議会3月定例会議で可決されました。一般会計予算は95億6,622万円、28年度比で2億6,678万円（2.7%）減少しました。

平成29年度当初予算は、人口減少対策として、現在実施している18歳未満への医療費助成について、窓口負担を必要としない現物給付の導入に取り組むなど、子育てに優しい町としてさらに踏み込んだ施策を展開します。

歳入は、普通交付税の合併算定替（合併団体の優遇措置）が、平成27年度から段階的に縮小されています。また、町税は、人口減が影響し、大幅な増収は見込めない状況です。

歳出は、合併以降の大型の建設事業が完了する一方、事業に要した町債の償還や高齢化による社会保障関係経費の増加により、予算に占める義務的経費の増大が懸念されます。

このため、役場庁舎をはじめとした公共施設の統廃合や、町事業の民営化導入など、行財政改革による歳出削減が喫緊の課題です。

特別会計予算

会計名	予算額
後期高齢者医療特別会計	2億1,869万円
介護保険特別会計	24億1,490万円
国民健康保険特別会計	23億7,437万円
下水道事業特別会計	15億4,023万円
分譲宅地造成事業特別会計	2,513万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億2,857万円
水道事業会計 収益的支出	4億4,311万円
水道事業会計 資本的支出	5億2,235万円

